

Amir Tsarfati 氏 中東アップデート 2017年 1月 21日公開

祝！アメリカ大統領！見張り役一眠らないで！

.....
フィリピンのマニラより、シャローム！なんと喜ばしい朝でしょうか！このところ、たくさん祈りが聞かれています。今回もまた、引き止める者（第2テサロニケ2:7）が、敵の卑劣な計画を引き止めました。気づいた人もいたでしょうし、気づいていなかった人もいたでしょうが、ドナルド・トランプが第45代アメリカ大統領になるのを阻止しようと、国際レベルで諜報機関が計画していました。その進められていた計画は傾き、崩壊し、ドナルド・トランプがアメリカ合衆国第45代大統領に就任しました。

ドナルド・トランプの興味深く、また異例の就任演説に関して、アメリカ国民のみならず、全世界が注目していたでしょう。また、全世界が注目していることを承知の上で、トランプが就任演説で言ったのだと思っています。You Tubeの過去のメッセージを辿れば（2016年11月5日分）、きっと皆さんも思い出されると思いますが、大統領選の前の週、選挙の数日前の土曜日・安息日、イスラエルのハイファで礼拝している時に、主が私に言われたのです。その時のメッセージは…ちなみにそれは、そこで牧師をしている私の義父の説教で、牧師に関するものでした。そして、義父がメッセージしている最中、私の目はエゼキエル34章に釘付けになりました。その時主は、「家に帰ったらすぐに、インターネットを通じてアメリカの人々に、エゼキエル34章について伝えなさい」と私を急かされました。これはとても重要でした。なぜなら、皆さんもご存じの通り、クリントンが自分の立場を悪用して、クリントン財団や何かで、私腹を肥やしていたり…ご存じの通り、バラク・オバマはとても裕福ですが、それは彼が経営するビジネスによるものではなく、大統領の立場を利用して、巨額の金を得ていたのです。それから、非常に多くのアメリカ人が生活保護に依存していたり、路上犯罪や人種差別問題が1960年代以来、類を見ないほどの数に上り、これらのこと全てが、彼らを取り去られるべき牧者であることを証明していました。そして、人々がそのポイントをターゲットに特定して祈れば、神は聞いてくださるということを、私は理解したのです。ヤコブの手紙5章にある通りです。

16 義人の祈りは働くと、大きな力があります。

(ヤコブ5:16)

効果的に狙いを定めて祈るのです。そして主は、エゼキエル34章に私を導かれました。

- 1 次のような主のことばが私にあった。
- 2 人の子よ。イスラエルの牧者たちに向かって預言せよ。預言して、彼ら、牧者たちに言え。神である主はこう仰せられる。ああ。自分を肥やしているイスラエルの牧者たち。牧者は羊を養わなければならないのではないか。
- 3 あなたがたは脂肪を食べ、羊の毛を身にまとい、肥えた羊をほふるが、羊を養わない。

- 4 弱った羊を強めず、病気のをいやさず、傷ついたものを包まず、迷い出たものを連れ戻さず、失われたものを捜さず、かえって力づくで暴力で彼らを支配した。
- 5 彼らは牧者がいないので、散らされ、あらゆる野の獣のえじきとなり、散らされてしまった。
- 6 わたしの羊はすべての山々やすべての高い丘をさまよい、わたしの羊は地の全面に散らされた。尋ねる者もなく、探す者もない。
- 7 それゆえ、牧者たちよ、主のことばを聞け。
- 8 わたしは生きている、—神である主の御告げ—わたしの羊はかすめ奪われ、牧者がいないため、あらゆる野の獣のえじきになっている。それなのに、わたしの牧者たちは、わたしの羊を捜し求めず、かえって牧者たちは自分自身を養い、わたしの羊を養わない。
- 9 それゆえ、牧者たちよ、主のことばを聞け。
- 10 神である主はこう仰せられる。わたしは牧者たちに立ち向かい、彼らの手からわたしの羊を取り返し、彼らに羊を飼うのをやめさせる。牧者たちは二度と自分自身を養えなくなる。わたしは彼らの口からわたしの羊を救い出し、彼らのえじきにさせない。

(エゼキエル 34:1~10)

これを読んだとき、私は気づいたのです。神はこういった類の牧者を取り除きたいと思っておられ、そしてもっと良い牧者を与えたいと願っておられる、と。そして、とても重要なのは、それが人々次第である、ということ。神はアメリカの人々に、こういった類の牧者を取り除くための道具をお与えになりました。その道具とは、基本的には「投票に行く」ということ。だから、私は緊急性を感じて、皆さんに投票に行くようにと伝えたのです。皆さんが投票に行けば、その類の牧者は取り除かれるからです。そして昨夜…アメリカでは朝でしたが、ドナルド・トランプが異例の形で非難するのを聞きました。「ワシントンの政治家たちが、国民のためではなく、私腹を肥やしている」と。さらに、「権限はここではなく、皆さんにあるのだ」と。それから、彼が国民のケアをすると約束した時、私は一ヶ月半前の選挙前に、神が私に言われたことを思い出しました。そして、これは取り戻されたのだと感じました。それから、ロバート・ジェファース先生、私も 2015 年にミネソタで行われたジャン・マーケルの集会でお話しする機会に恵まれましたが、就任式の日、第一幕となる教会礼拝で、とても素晴らしいメッセージを話されました。それがとても感動的でした。彼はネヘミヤ書からメッセージされ、ネヘミヤが周りの人に頼らず、神だけを信頼しなければならなかったこと、人々は、彼が来て壁を建てようとするなど批判したが、彼を繁栄させたのは神であり、神が彼に力をお与えになりました。

私から、トランプ大統領へのお祝いの言葉は、「もう『次期』大統領と呼ばなくても良いのが嬉しいですね、トランプ大統領！」

バラク・オバマはもはや大統領ではなく、二度とホワイトハウスに戻ってくることはありません。彼が就任中に行った冒涇、実に反アメリカ的な、反イスラエルのな、神に反逆する考えや計画は取り去られ、主は、神を知る人々による政権を取り戻されました。トランプも就任演説の中で何度も言っていましたし、副大統領は熱心なクリスチャン。これはすごいことです！そして、霊的な問題に関する大統領アドバイザーチームのメンバーは、私も個人的に知る人たちです。ですから、とても面白い時代に突入したと思います。それでも、忘れてはならないのは「アメリカ第一」で、これはたやすいことではないということです。現在はとても厳しい移行期間がこの先待ち構えています。

ただ、私が伝えたいのは、もう一度言いますが、祈りの力はものすごいということです。それから、もし私が…恐らく皆さんの中の多くの方が You Tube チャンネルを観ていなくて、まだ聞いていないと思います。どうか Behold Israel のチャンネル登録をして、過去の聖書預言アップデートをご視聴ください。（※日本語字幕付きは DIVINE US でご覧ください）それから、Behold Israel.org より、ニュースレターをご登録ください。そうすれば、毎週最新のニュースと聖書預言アップデートが届きます。もし可能であればエゼキエル書 33 章に遡ってください。なぜかという、私が恐れているのは、今現在トランプが大統領に無事就任したことで、教会がまた眠ってしまうのではないか？ということです。一つ、皆さんにお読みしましょう。先ほども言いましたが、私たちは聖霊に満たされた者であり、この世にあって引き止める力なのです。というよりも、それ以上に祈りの力はカギであると思います。私たちは見張り役を命じられています。城壁の見張り番です。この地球上に見張り番と言う特定の業務を与えられた人々は存在しません。そして、見張り番であるためには、高い位置から迫り来る者を見渡し、見極め、世の人々にそれを伝え、警告を与える力がなくてはなりません。聖書にはとてもシンプルに書かれています。多くの場合、人々は「隠れ場に隠れ、備えをせよ」という見張り番の警告には耳を傾けません。しかし、見張り番の仕事は、危険が迫って来ているときに、人々に警報を与えることです。エゼキエル 33 章にはこう書かれています。

- 1 次のような主のことばが私にあった。
- 2 「人の子よ。あなたの民の者たちに告げて言え。わたしが一つの国に剣を送るとき、その国の民は彼らの中からひとりを選び、自分たちの見張り人とする。
- 3 剣がその国に来るのを見たなら、彼は角笛を吹き鳴らし、民に警告を与えなければならない。
- 4 だれかが、角笛の音を聞いても警告を受けないなら、剣が来て、その者を打ち取るとき、その血の責任はその者の頭上に帰する。
- 5 角笛の音を聞きながら、警告を受けなければ、その血の責任は彼自身に帰する。しかし、

警告を受けていれば、彼は自分のいのちを救う。

6 しかし、見張り人が、剣の来るのを見ながら角笛を吹き鳴らさず、そのため民が警告を受けないとき、剣が来て、彼らの中のひとりを打ち取れば、その者は自分の咎のために打ち取られ、わたしはその血の責任を見張り人に問う

(エゼキエル書 33 : 1~6)

さて、今読み上げた内容を見てください。私たち神の人々が見張り役として命じられ、神のご計画の中でとても光栄な立場を与えられたのです。なぜなら、我々は聖書預言を知り、これから何が起こるのかを知っています。これからどうなるのか、私たちは知っています。そこで私たちがすべきことはただ、警告を与えること。角笛を吹くのです。そして聖書はこう言っています。

8 また、ラッパがもし、はっきりしない音を出したら、だれが戦闘の準備をするでしょう。

(第一コリント 14 : 8)

それが角笛の目的の全てですから。私たちが角笛であり、我々が警笛を鳴らすのです。そして神は今、我々を用いて、これから起こることを世界に警告させているのです。そして、私が恐れているのは、何百万というクリスチャンが今、眠ってしまっていて、見張り番となり、角笛を吹き鳴らす義務を果たしていないということです。ただ、私は自分が何を見、何を見張り、角笛をどう鳴らすのか、非常に慎重にしています。こんなことを言わなければならないのは、とても残念なことですが、実に多くのクリスチャンがホームページや Facebook や 様々なところで、不必要なところで警告を鳴らしたり、実際には起こっていないことを警告したりして、やみくもに恐怖心を煽っています。彼らにとっては、まるでニュースに登場する全ての事が聖書預言のようです。しかし、忘れてはなりません。私たちは、時期と季節を知っていますが、その日、その時は私たちには分かりません。私たちは大きな絵を見て、人々がそれを理解できるようにしなければなりません。大きな絵とは、ヨーロッパに反キリストが興る備えが出来つつあること、中東にゴグ・マゴグの備えが出来つつあること、それから、地震はこれまでになかった形で起こっていること。私たちは終わりの時の主要なしるしを目にしています。だから、私たちはあらゆる人々が語る、あらゆる言葉尻を捉えて、「これは聖書預言だ！」という必要はないのです。

一つ例を挙げてみます。トランプが娘婿（ジャレット・クシュナー氏）に言った言葉。「君が中東に平和をもたらすことが出来なければ、他に誰が出来るだろうか？」これは、若くて才能ある娘婿に、トランプが言った褒め言葉であって、他に何の意味もありません。「これだ！聖書預言が成就される!!!」なんてことはありません。これは、ただ単に彼なら平和をもたらすことが出来ると、トランプが信用しているという意味で、そしてそれは起こらないということも私たちには分かっています。中東和平はまず、エゼキエル戦争が起こり、そし

て関係者が皆疲れ果ててから、ヨーロッパの指導者が短期間平和をもたらすということ、私たちは知っています。しかし、それも半分しか持続しません。ともかく、我々が理解しておくべきこと、こだわるべきは、一人一人から飛び出す一つ一つの言葉とか、些細なことではなく、大きな絵を見るということです。そうでなければ、我々は麻痺してしまい、聖書預言に興味のない人々を追い散らしてしまう結果になるからです。しかし、私の最大の心配は、教会が見張り番であるべき義務を放棄して、誰も何も言わないことです。もし私たちが人々に警告を与えず、見張り役としての義務を果たさないなら、神はその血の責任を私たちに問われます。また、今は新約聖書の時代であり、律法の下にはいないということも理解しています。しかし、これは律法ではありません。これはモーセの律法ではなく、聖書預言です。また、私や皆さんが理解しておくべき重要なことは、神は私たちが御父の業に勤しむことを願っておられるということです。そして、御父の業の一部は、奉仕すること、福音を宣べ伝えること。そして、人々に警告を与えることです。角笛を鳴らし、これから来ることに関して、人々に警告を与えることに何ら問題はありません。でも中にはこんな風に言う人もいます。「警告を鳴らして、人々に恐怖を植え付けている！」いいえ。実際には、恐れを植え付けるためではなく、恐れないように準備をさせるために伝えているのです。備えが出来ていないのに、何か襲ってきたときには、本当に恐れるべきです。それこそ、あなたの人生に恐れが忍び込むというものです。しかし、今がどういう時であるかを理解して、何をすべきかが分かっているならば、どうして恐れる必要があるのですか？誰かが何かに対して、備えをしろと言ったとしても、私は何も恐れませんが、誰も備えをしろとは教えてくれないで、何かが起こる方が、私にはよっぽど恐ろしいです。というわけで、素晴らしい日、皆喜び…（終了）

このメッセージは BEHOLD ISRAEL のイスラエル在住メシアニックジュー Amir Tsarfati 氏が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスチャン木下言波が翻訳して YOUTUBE やブログに上げたものを文字化したものです。リアルタイムで知りたい方は、BEHOLD ISRAEL（英語）、「DIVINE US」（日本語）を検索してください。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録する必要を感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを、文章化するこの働きを始めた姉妹が、現在目を患って治療中です。どうか、りょくさんの為にも、お祈りください。

「きょう、もし御声を聞くならば、あなたがたの心をかたくなにはならない。」ヘブル 4:7

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by MIHO